

平成
29年度

e-ラーニング活用型

研修主催 公益社団法人岩手県看護協会
研修共催・運営 株式会社学研メディカルサポート

医療安全管理者養成研修のご案内

通えない…まとまった時間がとれない方に最適です！
e-ラーニングは、いつでも、何回でも視聴(受講)できます。

社会保険診療報酬「医療安全加算」算定要件内の
「医療安全対策に係る適切な研修」に該当します

監修者 杉山良子先生

パラマウントベッド株式会社 技術本部 主席研究員(看護師)/
元武蔵野赤十字病院 医療安全管理者

医療施設における「医療安全管理者」の役割は、ますます重要性を増しています。ただし、中小病院をはじめとして、6日から7日間の決まった日に、研修を受講することが困難な受講希望医療者も多いと言われていました。当研修プログラムでは、第一線で活躍の一流講師陣によるe-ラーニングと、2日間14時間の集合研修で、40時間以上の研修を受講できるようにしました。また、医療安全管理者の対象となるすべての医療者に受講いただける内容ですが、とりわけ対象となる人数の多い「看護師」を意識して構成しております。真に「学習したい」「学習させたい」層への学習機会の切り札として、今回 e-ラーニング・集合研修兼用のプログラムを開発しました。このご機会にぜひ、お申し込みのうえご利用いただければ幸いです。

開催期間：平成29年7月1日(土)～10月31日(火)

集合研修：①事例分析の意義と手法(河野龍太郎先生)
平成29年10月1日(日) 9:30～16:30

集合研修：②医療安全管理者の役割と活動の実際(杉山良子先生)
平成29年10月2日(月) 9:00～17:00

受講対象： 1. 所属する医療機関で医療安全管理者の任にある者
または今後医療安全管理者の任につく予定のある者
2. 保健師、助産師、看護師

受講料： 会員:32,400円(税込) 非会員:64,800円(税込)
定員： 100名(最低催行人数35名)

申込方法

申込書は、平成29年度岩手県看護協会教育計画添付または岩手県看護協会ホームページ内「研修会申込書」をダウンロードして使用してください。

申込期間：平成29年6月1日～

▶▶ 研修カリキュラム(e-ラーニング研修)

| | 科目・内容 | 講義(h) (テスト時間含む) | 講師(敬称略) |
|----|------------------------|--------------------|---|
| 1 | 医療安全の考え方 | 3 | 鮎澤 純子(九州大学大学院医学研究院 医療経営・管理講座 准教授) 後 信(公益財団法人 日本医療機能評価機構 理事) |
| 2 | 日本における医療安全の政策 | 1.5 | 小林 美雪(健康科学大学 看護学部 成人看護学 准教授) |
| 3 | 事故発生のメカニズム | 2 | 河野 龍太郎(自治医科大学 医療安全学教授 メディカルシミュレーションセンター センター長) |
| 4 | 医療における業務プロセスと標準化 | 2 | 棟近 雅彦(早稲田大学 理工学術院 教授) |
| 5 | 医療安全の啓発と教育 | 2 | 棟近 雅彦(早稲田大学 理工学術院 教授) 梶原 千里(早稲田大学 創造理工学研究所) |
| 6 | 医薬品の安全管理 | 2 | 荒川 隆太郎(淵野辺総合病院 薬剤部長) |
| 7 | 医療機器の安全管理 | 2 | 小林 剛志(平塚共済病院 臨床工学科 技師長) |
| 8 | 臨床現場におけるエラーや事故 | 3.5 | 杉山 良子(元日本赤十字社 医療事業部 医療安全課長) 黒川 美知代(武蔵野赤十字病院 医療安全推進室 医療安全管理者 看護師長) |
| 9 | 医療の質改善の考え方(事例分析から改善へ) | 1.5 | 井上 則雄(竹中工務店 大阪本店 品質管理部) |
| 10 | 事故発生時の対応 | 3.5 | 伊東 亜矢子(三宅坂総合法律事務所/弁護士) 河上 章恵(武蔵野赤十字病院 医療安全推進センター 患者相談室 室長/医療メディエーター) |
| 11 | 患者・家族とのパートナーシップによる医療安全 | 1.5 | 山内 桂子(東京海上日動メディカルサービス株式会社 メディカルリスクマネジメント室 室長/医療社会心理学) |
| 12 | 危険予知トレーニング(KYT) | 2 | 杉山 良子(元日本赤十字社 医療事業部 医療安全課長) |
| 13 | 海外からの学びを活かす | 2.5 | 種田 憲一郎(WHO 西太平洋地域事務局) |
| 14 | 安全文化の醸成 | 1.5 | 杉山 良子(元日本赤十字社 医療事業部 医療安全課長) |
| 15 | 医療事故をめぐる組織的対応の実際 | 2 | 長尾 能雅(名古屋大学医学部附属病院 副院長 医療の質・安全管理部 教授) |
| 16 | 高いリスクと、信頼の中で | 1.5 | 長尾 能雅(名古屋大学医学部附属病院 副院長 医療の質・安全管理部 教授) |
| 17 | 転倒・転落事故防止をシステムで考える | 1.5 | 杉山 良子(パラマウントベッド株式会社 技術本部 主席研究員(看護師)/元武蔵野赤十字病院 医療安全管理者) |
| 18 | 医療安全管理者としての役割と実践 | 1.5 | 黒川 美知代(武蔵野赤十字病院 医療安全推進室 医療安全管理者 看護師長) |

※やむを得ない事情により、タイトルや講師が変わることがあります。

お問い合わせ先
お申し込み先

岩手県看護協会教育部 TEL:019-662-8213
学研メディカルサポート医療安全研修係 TEL:03-6431-1228
FAXまたはホームページ(学研メディカルサポート) FAX:03-6431-1414
URL:http://gakken-meds.jp/